



しあわせ信州

長野県総合5か年計画

しあわせ信州

創造プラン3.0

佐久地域計画

(概要版)

しあわせ信州創造プラン3.0は、県づくりの方向性を県民の皆様と共有し、ともに取り組むための、共創型の総合計画で、概ね2035年の県の姿を展望し、実現するための5年間(2023~2027年)の行動計画です。

このリーフレットは、そこに含まれる佐久地域計画の概要です。(詳細は二次元バーコードからご覧ください。)



地域のいいところを十分に活かして...

佐久ってどんなところ？

いい天気

新しい教育

充実した医療体制

涼しくてさわやか

雄大な浅間山・ハケ岳

野菜がうまい

首都圏まであっ!という間

満天の星空

カラマツすごい

目指す姿

高原野菜・カラマツが輝く豊かな農山村と
教育・医療が充実した活力のある街が織りなす
住んでよし・訪れてよしの佐久地域

強い農・林・製造・観光業
循環経済に対応した産業



(ハケ岳山麓に広がるレタス畑)

SAKUSAKU
SAKUSAKU
SAKUSAKU
SAKUSAKU
SAKUSAKU

災害に強いまちづくり
充実した保健・医療体制
最適な公共交通サービス



(佐久総合病院佐久医療センター)

首都圏からの利便性
地域に溶け込む移住者
や二地域居住者

(お問合せ先) 長野県佐久地域振興局企画振興課(長野県佐久市跡部 65-1 佐久合同庁舎内)

☎0267-63-3132/ファクシミリ 0267-63-3105/E-mail sakuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

目指す姿を実現するための5つの重点政策

① 「晴れやかな空の下、心晴れやかに暮らす」 確かな生活の基盤づくり

医療・介護・生活支援の更なる充実と教育の強化

- ・充実した医療体制及び機能を維持、向上
- ・若い世代の意見を踏まえた施策を推進

豊かな自然環境の保全や、地域の特性を活かした脱炭素

- ・再生可能エネルギーの普及拡大や森林の持続可能な整備等
- ・森林環境教育を推進
(白駒の池)



地域に息付く文化の承継

- ・伝統食や祭りなどの無形文化財を未来に承継
(佐久鯉)



広域的な公共交通施策の推進と暮らしを守るインフラの整備

- ・官民連携による広域的な公共交通施策を推進
- ・道路や治水など基幹インフラ機能維持・向上
(しなの鉄道「晴星」)



(達成目標)

人口(減少の鈍化)	202,731人⇒197,990人
特定検診受診率	50.3%⇒60.0%
元気な高齢者の割合	61.6⇒現状維持

② 「佐久の産業は粒ぞろい」 未来につながる産業づくり

農林水産業、商工業の振興

- ・環境負荷軽減の取組と地域内流通体制を確立
(カラマツ林の主伐、再造林)
- ・カラマツ材の普及と販売を促進
- ・医療・健康関連産業への挑戦支援と企業の誘致促進



(達成目標)

農産物出荷額	684億円⇒696億円
製造業の従業者一人当たり付加価値額	868万円 ⇒2019年比+10.2%
木材生産量	102.3千m ³ ⇒154千m ³

新たな価値観・行動を捉えた広域観光の推進

- ・観光客の新たな価値観や行動を捉えた観光地域づくり
(サイクルツーリズム)
- ・アウトドア・アクティビティの充実を発信し、ブランド力を向上
- ・広域周遊観光や公共交通を活用した誘客の強化



(達成目標)

観光地消費額	396億円⇒593億円
--------	-------------

③ 「教育が人を呼び込む」 首都圏からの利便性と人を活かした地域づくり

移住・定住、つながり人口の増加に向けた取組の推進

- ・教育内容の紹介や新しい学校づくりの動き、移住後のライフスタイルや子育て・出産支援策等の情報発信を強化
- ・農業移住やIT・デザイン系人材移住など、仕事のしやすさの魅力発信を強化し、移住・交流の裾野を拡大
- ・地域で活躍している移住者に交流の場を提供し、新たなつながりや仕事の創出を支援
- ・テレワーク・ワーケーションを推進する団体等と連携し、新たな事業の開拓や新規事業を支援



(ワーケーション)

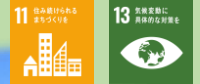
(達成目標)

県外移動転入計	6,324人⇒7,000人
---------	---------------



④ 浅間山の防災体制の強化

(初冬の浅間山)



広域避難計画の策定

- ・群馬県及び関連自治体と連携し、大規模噴火を想定した浅間山広域避難計画を策定
- ・浅間山広域避難計画に基づき、各市町村の具体的な避難計画作成を支援



⑤ 中部横断自動車道の整備促進



早期の全線開通に向けた連携強化

- ・山梨県等との連携を強化し、未整備区間の建設促進のため、国への要望活動を推進
- ・全線開通を見据えた、物流・貿易・企業誘致・観光などの分野での利用促進

周辺道路網の調査及び整備

- ・中部横断自動車道の効果を最大限活かすため、道路網の調査及び整備

(八千穂高原IC)



※④と⑤は、特に市町村や関係機関と密接に連携して取り組む**地域連携プロジェクト**として推進します。

参考 佐久地域の人口の推移（推計）、産業の特徴

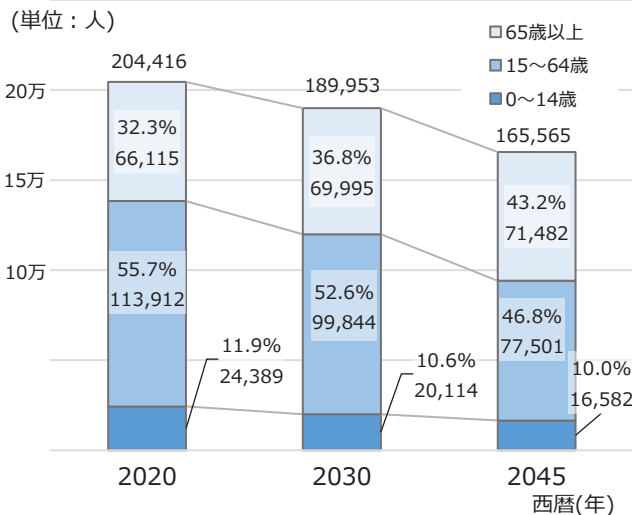
年齢区分別人口の推移（図1）

- ・2045年までに、佐久地域全体の人口は38,851人（約19%）減少、65歳以上は5,367人（約8%）増加するが、15~64歳は36,411人（約32%）減少すると推計されている。

産業の特徴（図2）

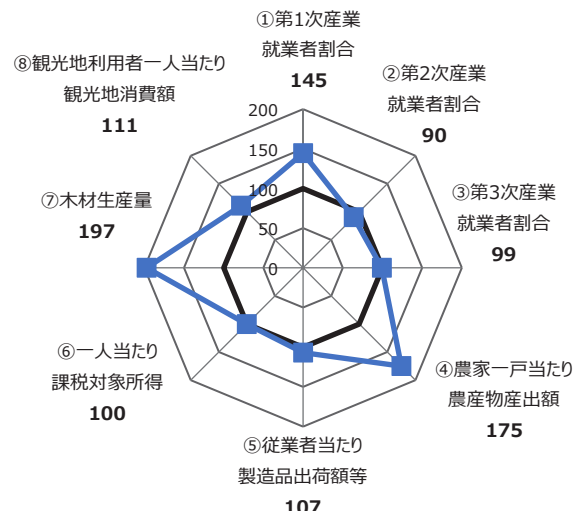
- ・第一次産業従業者割合の割合や農家一戸当たり農産物産出額が全県を上回っており、農林業が盛んな地域特性を示している。
- ・第二・第三次産業就業者割合が全県に比べやや少ないものの、従業者当たりの製造品出荷額や観光地利用者一人当たり観光地消費額は全県を上回っている。

年齢3区分別人口の推移（図1）



注) 2020年は国勢調査、2025年以降は社人研推計

産業の特徴（図2）



注) 長野県を100として佐久地域と比較(指数)



★観光・産業のトピック

国際的な観光地、国際会議の開催地	軽井沢町
中山道、北國街道が通過	小諸市、佐久市、軽井沢町、御代田町、立科町
商工業の集積	小諸市、佐久市、軽井沢町、御代田町
美笹深宇宙探査用地上局、臼田宇宙空間観測所 (JAXA)	佐久市
観光列車の運行	JR小海線 (HIGH RAIL I 375)、しなの鉄道 (ろくもん)
白樺湖、蓼科山、女神湖	立科町
白駒の池、苔の森	小海町、佐久穂町
ハケ岳山麓	佐久市、小海町、佐久穂町、南牧村、立科町
国立天文台野辺山宇宙電波観測所 (日本三選星名所の1つ)	南牧村



★交通のトピック

首都圏からの「東の玄関口」

- ・JR東京駅～の最短時間
JR軽井沢駅 63分
JR佐久平駅 73分
(2022年10月現在)
- ・関越自動車道 練馬IC～上信越自動車道 佐久IC 約101分

中部横断自動車道

- ・佐久小諸JCT～八千穂高原ICまで供用、全線開通に向けて山梨県等と連携 (八千穂高原ICまで延伸で、小海町役場～佐久北ICまでの平均所要時間約41→約25分)

★特産品等のトピック

ウイスキー蒸留所	小諸市、軽井沢町
ワイン、クラフトビールの産地	小諸市、佐久市、軽井沢町、御代田町、立科町
レタス、キャベツ等の産地	小諸市、佐久市、軽井沢町、御代田町
プルーン、リンゴ、米の産地	佐久市、佐久穂町
信州サーモン、大王イワナ、佐久鯉、フナの養殖	佐久市、佐久穂町
日本酒 (個性豊かな13の酒蔵が存在)	小諸市、佐久市、佐久穂町
リンゴ、米、肉用牛	立科町
レタス、ハクサイ等を主体とした全国屈指の野菜の産地、乳用牛飼育	川上村、南牧村
キク等花きの産地	佐久市、小海町、佐久穂町、南相木村、北相木村

